



小松小だより

言葉について思うこと

詩人の谷川俊太郎さんの訃報を耳にし、ある詩を思い出しました。

ひとつのことは

谷川俊太郎

ひとつのことはで けんかして	ひとつのことはで なかなかおり
ひとつのことはで 頭が下がり	ひとつのことはで 心が痛む
ひとつのことはで 楽しく笑い	ひとつのことはで 泣かされる
ひとつのことはは それぞれに	ひとつの心を持っている
きれいなことはは きれいな心	やさしいことはは やさしい心
ひとつのことはを 大切に	ひとつのことはを 美しく

温かな人間関係を築いていくために、言葉は大切です。子ども達が発する言葉が適切でないことについて、保護者の方々から心配の声をいただいております。「きもい」「くさい」「しね」「うるせえ」といった、心に刺さる言葉。自分の権利や思いを一方向的に主張し、感情を抑えきれずに発する言葉。

成長の過程、状況に応じ改善を図っていくことが「教育」であることを認識し、学校、家庭、地域でともに取り組んでいきたいと強く思います。

過度な競争の歴史を省みるとはいえ、個の利益を最優先し生き残るための争いが行われている現実。真実も嘘も混沌として情報が溢れる時代。人権尊重を都合よく切り取った権利主張の社会。こうした中において、わたしたち大人は心の平静を保つこと、他者を思いやり「きれいなことば」や「やさしいことば」に心を傾け、子ども達の成長を支える覚悟が必要です。私自身、家庭においては心の平静を失い、思いやりに欠ける言葉を家族にぶつけてしまうことがあります。覚悟とは、子どもへの影響も含めて自分を律する心の在り方と考え、自己改革に挑む日々です。

子ども達が言葉を通して「きれいな心」「やさしい心」に触れる機会が多いほど、穏やかで温かな言葉が溢れる社会が創造されるものと信じます。本校、そして各御家庭、地域が心をひとつにして具体的な取り組みを考えたいと思っており、今後議論の場も必要かと考えます。子ども達の未来のために、ともに。

「得意」「好き」を伸ばす

～マーチングバンド、ユニホッケー交流会～

11月9日には、川西町音楽見本市において本校マーチングバンドクラブがこれまでの練習の成果を発揮しました。クラブ員24名は、堂々とした演奏、華麗な舞台を披露し、大きな拍手に包まれました。地域の先生方にはボランティアとして御指導いただきましたことに心より感謝申し上げます。

また、11月24日には、ユニホッケー交流大会が開催され、本校からは5チーム43名が参加しました。一所懸命にボールを追う姿、体育で培った個人、チームの技術により好プレー、好ゲームの連続となりました。仲間を応援する声は熱く、温かでした。

得意を伸ばすこと、興味・関心のあることに打ち込むことは、その内容にとどまらず、自分を高めていくことと思います。様々な場面で、保護者の皆さんが子どもの背中をそっと押してくれていることが、いずれ大きな力となります。温かい眼差し、拍手、声援に、私達も胸が熱くなりました。



12月の主な予定

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
1	日		17	火	お話シャワー⑦
2	月	心を育む給食週間～6日 学習強調週間～13	18	水	たてわり遊び⑥
3	火		19	木	
4	水	ショート日課5校時 授業研 置農米給食	20	金	
5	木	PTA広報部会	21	土	
6	金	児童会活動⑦	22	日	
7	土		23	月	
8	日		24	火	第2学期終業式
9	月		25	水	年末年始休業～1/7
10	火	校外児童会	26	木	
11	水	ショート日課4校時	27	金	
12	木	6年防煙教室・薬物乱用防止教室	28	土	学校閉庁～1/5
13	金	授業参観・懇談会	29	日	
14	土		30	月	
15	日		31	火	
16	月				※HP、ブログは12月から週に2回を目標に再開予定です。